

林産試ニュース

■木工作品コンクール受賞作品をホームページで紹介しています

第22回北海道子ども木工作品コンクールには、道内27の小中学校から昨年の1.5倍となる463点の応募がありました。先頃審査が行われ、木工工作個人の部「造形的作品部門」、同「実用的作品部門」、木工工作団体の部、レリーフ作品の部それぞれについて受賞作品が選ばれました。これらの作品を林産試験場のホームページで紹介していますのでぜひご覧ください。

(<http://www.fpri.hro.or.jp/event/grand/mkko/h26/h26mkko.htm>)

なお、全応募作品の展示を「木と暮らしの情報館」で行っています(10月5日(日)まで。10月4日は休館日)。展示終了まで日が無く恐縮ですがぜひお立ち寄りください。また、各受賞作品の講評などについて本誌11月号に取り上げる予定です。



第22回
北海道子ども木工作品
コンクール展 開催中!

今年も全道の小中学生がつくった木工作品が
463点集まりました!
かわいらしいもの、迫力がある
ものなど展示しているので
ぜひご覧ください。

開催期間：平成26年9月13日～10月3日、10月5日
開催場所：木と暮らしの情報館（1階：レリーフ作品、2階：木工工作個人・団体）
開催時間：9:00～17:00



■「かみかわ知っ得セミナー」を開催します

10月23日(木)の12:20～12:55に、上川総合振興局(旭川市永山6条通19丁目1階 カムイミンタラホール)で「かみかわ知っ得セミナー」を開催します。当場の松本久美子研究員が『ペット共生型床材

の開発』というタイトルで、しっぽのある家族と楽しく暮らすための滑りにくい床材についてご紹介いたしますので、ふるってご参加ください。

■情報館とコロポックルの休館日が変わります

「木と暮らしの情報館」と「ログハウス木路歩来(コロポックル)」の休館日を、10月18日から、土・日曜日、祝日とします。平日は、これまでどおり開館(9:00～17:00)していますのでご利用ください。なお、木路歩来は11月1日から、情報館は12月1日から冬季休館となります。

■コアドライに関する協定調印式が行われました

9月18日(木)に、道総研プラザ(札幌市)において、当場で開発したカラマツのねじれや割れを抑える乾燥技術「コアドライ」の普及推進に向けた協定調印式が行われました。

調印式にはむかわ町、苫小牧広域森林組合、栗山町ドライウッド協同組合、および当场から代表者が出席し、道産カラマツ建材の普及に向けてコアドライを推進するための協定を結びました。

当日はテレビ局や新聞社等の報道関係者も多数取材に訪れるなど、コアドライに対する期待と関心の高さがうかがえました。



林産試だより

2014年10月号

編集人 林産試験場
HP・Web版林産試だより編集委員会
発行人 林産試験場
URL: <http://www.fpri.hro.or.jp/>

平成26年10月1日 発行
連絡先 企業支援部普及調整グループ
071-0198 北海道旭川市西神楽1線10号
電話 0166-75-4233 (代)
FAX 0166-75-3621